

第 68 回阪神さくら地区耐寒訓練実施要項

阪神さくら地区耐寒訓練実行委員会

実行委員長 前野 三太

1. 目的 : 各隊で実施してきた班長訓練の成果を確認するとともに、地区BS隊の全班長・次長が一堂に会し、共通のプログラムに挑戦することにより自己の班長次長としてのレベルを知り、今後の班活動への励みとする。また、主に地区内スカウトの交流を深めることを目的としたプログラムを展開することにより、地区内での面識を深め、仲間意識の向上を図る。
2. 実施日 : 令和元年1月12日(日)～13日(月)
3. 集散 : 集合 令和2年1月12日(日) 10:00～11:00 JR大住駅
(駅周辺にて、上記時間帯内で到着班より順次受付)
解散 令和2年1月13日(日) 18:00頃 (西宮市職員会館)
※当日はJR大住駅から京田辺市野外活動センターまでハイキングを行います。
課題等は別途指示します。集合場所までの安全対策、交通費は各団で対応をお願いします。
4. 場所 : 京田辺市野外活動センター
〒610-0343 京都府京田辺市大住竜王谷9-1
TEL・FAX 0774-62-2816
5. 内容 : 12日 ポイントハイク、交流プログラム
13日 ポイントハイク
6. 対象 : 1)スカウト BS隊班長・次長 (及び隊長が参加を認めた者)
→1班4～8名で班構成をお願いします。原隊で構成が不可能な団は、他団と話し合って4人以上の班を構成してください。
2)参加指導者 BS隊指導者
→スカウトのみの参加は認めません。隊指導者は全日程参加を原則とします。
3)奉仕指導者 BS隊以外の指導者
→12、13日ともに多くの指導者を必要とします。
7. 参加申込 : 12月15日までに参加申込書を 地区コミクルーメール 宛 に送信して下さい。
(参加申込書は地区ホームページ文書館にアップします。)

8. 参加費 :スカウト、指導者 一人につき3,000円
12月17日の地区協議会にて徴収いたします。

9. 持ち物 :訓練用具、水筒、米2合、懐中電灯(ヘッドライトが望ましい)、簡易測量器、
食器、箸、スカウトハンドブック、その他1泊2日の舎営に必要なもの。
地形図は12月14日ラウンドテーブルで各団に配布します。
(お米は、野外活動センター到着後にリーダー分含めて参加者全員分を回収致します)

10. タイムスケジュール

1月12日(日)		1月13日(月)	
10:00	到着班より受付後 ポイントハイク開始	6:00	起床
~11:00	受付終了	7:00	朝食
15:00	開会式 プログラム 及び夕食	7:30	朝礼
	↑	8:00	ポイントハイク開始
	↓	16:00	ポイントハイク終了
20:30	班長会議	17:00	閉会式
22:00	消灯	18:00	解散

2日目の昼食、軽食は実行委員会が手配・配送

11. 地区への依頼: ・食事(1日目夕飯、2日目朝食) ・備品搬送(レンタカー使用)
・開会式および閉会式における地区代表挨拶(⇒地区委員長、地区コミッショナー)
・表彰状準備 ・救護担当 ・参加費用集金

12. 予定: 実施承認	令和元年12月10日	地区委員会
指導者説明	令和元年12月14日	ラウンドテーブル
参加申込締切	令和元年12月15日	申込書提出
参加費徴収	令和元年12月17日	地区協議会
実施展開	令和2年1月12日~13日	

13. 実行委員会: 実行委員長 前野(N1) 副実行委員長 藤尾(N11)
1日目担当 藤原(N11) 2日目担当 山本(A1)
会計・渉外・生活 小森(N2) 記録事務 土井(N1)
地区担当 喜田 担当コミッショナー 朝倉、酒井、山本

野外活動安全対策計画書

日本ボーイスカウト兵庫連盟 阪神さくら地区耐寒訓練実行委員会

活動の名称	第68回阪神さくら地区耐寒訓練		
日時または期間	2020年1月12日(日)～1月13日(月祝)		
場所または目的地	京田辺市野外活動センター		
交通の手段	電車：各最寄り駅～JR大住駅 電車：JR河内磐船→阪神西宮		
参加スカウト・体験者	阪神さくら地区 BS隊班長・次長（及び隊長が参加を認めた者）		
参加する指導者 家族	阪神さくら地区 BS隊指導者	保護者 連絡	への は した。 していない。(いつするか?)

救急 の 確 認	した していない・誰が何時するか 119にて指示を乞う	病院名 TEL	田辺中央病院 0749-63-1111
実地 は し た	した していない・誰が何時するか	結果は	問題なし
参加者 の 健 康 チ ェ ッ ク は し た	した していない・誰が何時するか 今時に指導者が確認	結果は	

活動について(具体的に)		プログラム実施にどのような危険が予想されるか、または潜んでいると思うか。	危険を排除するために立てた対策は何か。	どのように実行するか。(5WIH)
時間	プログラムの内容			
1月12日 1月13日	移動	電車移動時に、はぐれる	班での移動を徹底させる	電車に乗る前の班長集合時に、班で固まって動くよう指示する
		車道沿いを歩く際、車に接触する	細かい声掛けを指導する	後ろから車が来た際に、車が来ると声かけする
市街地で通行人や自転車に当たる		信号を守る	無理して渡らないよう指導者が監視する。	
		一列で歩く	間隔が空かないよう、指導者が注意する	
道に迷う		勝手な行動をさせない	班行動で移動 迷いやすい場所に指導者が待機する。	
		地図を確認する	分地点では必ず地図を確認する	
脱水症状になる		こまめに水分の補給させる	各ポイントで水筒の確認をする	
足元が暗くなり、つまづき転倒する		ヘッドライトを点ける	陽が落ちてきたら、早めにヘッドライトを装着するよう指示する	
岩に乗って、滑り、転倒する	岩に立たないようにさせる	先頭が危険な場所と指示し、対応方法も指示		
	ぬかるみにはまって転倒する		ぬかるみに入らないようにする	
食事・休憩中	汗が冷えて風邪をひく	タオルで汗を拭くか、着替えさせる	指導者が汗のかき具合を確認	
		風の当たらない所で休憩する	なるべく固まって休憩させる	
		上着を着させる	体が急激に冷える前に指導者が注意する	

※上記の通り安全対策を決定し、実行することを確認し、計画参加者は下記のごとく署名する。

2019年12月 日 署名欄 _____

※本計画を確認し、実施を許可する。

2019年12月 日

地区委員長	健康・安全委員長	野営・行事委員長	関係団委員